

# GBJ第29回セミナー

ダイキン工業株式会社  
テクノロジー・イノベーションセンター  
主席技師 松井伸樹

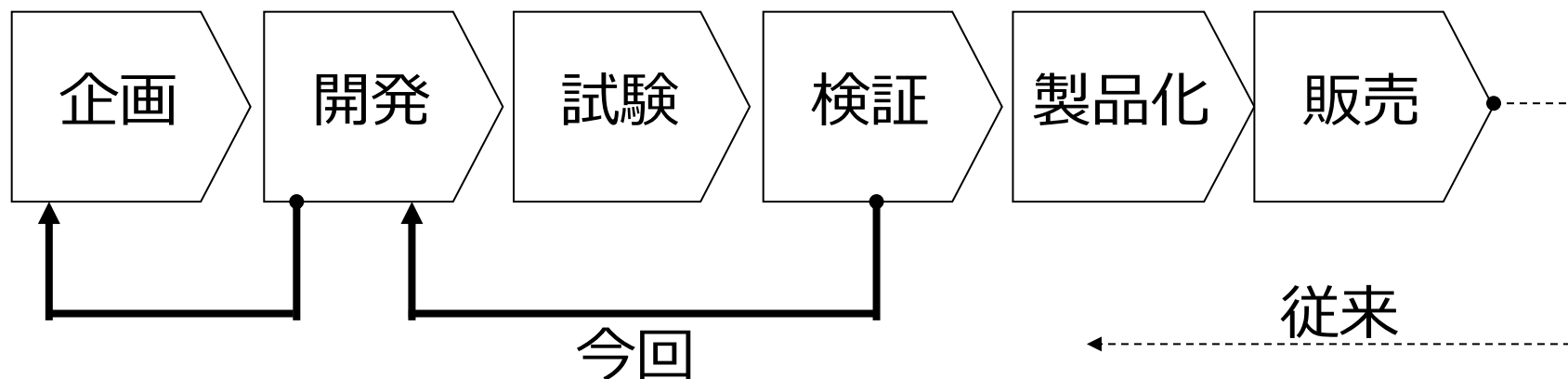
2016年11月15日

1. 技術者700人による部門の壁を越えた真の協創活動をサポートするために、高い機能性を持つメガフロアオフィスによる一体感ある『場』を創る
  2. オフィスを中心とした多様な空間での様々なアクティビティが誘発されるために、オープンでシームレスな『場』を創る
  3. 研究活動を最大限加速させるために、拡張性とフレキシビリティを高めた間仕切り壁のない大空間実験室による協創の『場』を創る
  4. 客観的な評価に裏付けられた高度な環境性能と、ワークプレイスとしての快適性を両立させた環境建築とする
- ・ TICを世界に誇る環境建築としてグローバルに訴求するため、“CASBEE”（建築環境総合性能評価システム）での評価に加え、“LEED”（Leadership in Energy & Environmental Design）での認証取得を視野に入れる
  - ・ ダイキンの既存技術と新規開発技術を組合せ、中央棟（オフィス棟）のZEB化を目指したシステム構築を行うとともに、省エネと室内環境品質を両立させる技術を積極導入する
  - ・ 自然採光の有効活用による快適性の向上と省エネルギーの両立を図り、個別制御性の高い“タスクアンドアンビエント照明システム”を採用する

- ◆グローバルでビジネスを実施している弊社にとって、世界的にPRできるかん環境認証として“LEED”を選択
- ◆ダイキンのプロダクト（VRV）を使ってPlatinumを取得可能であることの立証
- ◆LEEDを取得するために必要な要件を理解して、顧客にPR、場合によってはサポートを出来る実力をつける

## [ 進化するモデル ]

ZEBに向け、「検証」、「課題抽出」、「開発」とPDCAサイクルを回し、導入モデルを進化させる



研究者自らがその場PDCAサイクルを回し進化

# Daikin Industries, Ltd. Technology and Innovation Center

## LEED FACTS

LEED for New Construction  
 Certification awarded  
 22/07/2016



**Platinum**

**85/110**

SUSTAINABLE SITES	24/26	INDOOR ENVIRONMENTAL QUALITY	15/15
WATER EFFICIENCY	10/10	INNOVATION IN DESIGN	6/6
ENERGY AND ATMOSPHERE	23/35	REGIONAL PRIORITY CREDITS	4/4
MATERIALS AND RESOURCES	3/14		



ダイキン工業国内3拠点の研究・開発技術者約700名を集約。部門の壁を越えた真の協創活動をサポートするために、オフィスエリアは高い機能性を持つ3,000㎡×2層+中央部スキップフロアのメガフロアとした。

オフィスエリアには社外との協創の場「知の森」、社会イノベーションに向けた本質的な対話を行うとともに外部フェローや他企業・大学の研究者が滞在する「フューチャーラボ」を持つ。

実験室エリアは研究活動を最大限加速させるため、拡張性とフレキシビリティを高めた間仕切り壁のない大空間とした。

ダイキンの既存技術と新規開発技術を組合せ、オフィスエリアのZEB化を目指した設備システム構築を行い、客観的な評価（LEED、CASBEE）に裏付けられた高度な環境性能と、ワークプレイスとしての快適性を両立させた環境建築とした。

設計監理 日建設計・NTT ファシリティーズ  
 施工 竹中工務店  
 所在地 大阪府摂津市西一津屋1番1号  
 建物種別 研究所/事務所  
 構造・階数 S/SRC -1+6 P2  
 建築面積 11,839.00 ㎡  
 延べ面積 47,911.86 ㎡  
 工期 2013/11/28 - 2015/11/30